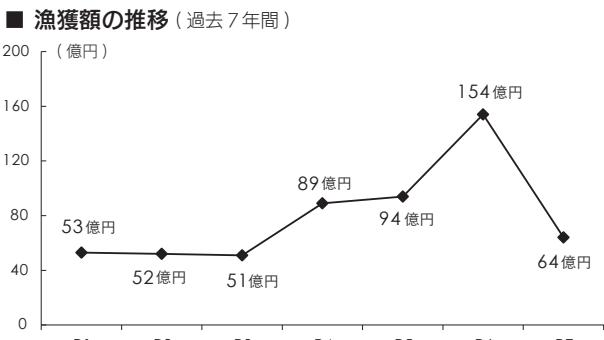


経済白書

漁業

令和7年 漁業の主なトピック

- 昨年に引き続き、市町村別のさけ漁獲量が日本一となりました。
- しかし、全道的な不漁に加え、斜里町のさけ漁獲量は近年にはない水準にまで落ち込んでしまいました。
- 「鮭、日本一のまち知床・斜里町」の取り組みとして、漁業関係者や観光関係者が連携し、町内大型ホテルに加え、一部の飲食店での鮭の提供を行いました。また、SNS（インスタグラム）にてプレゼント付きハッシュタグキャンペーンを実施し、より多くの方々に「知床鮭」のPRを行いました。



令和7年 漁獲額 (令和7年12月31日現在)

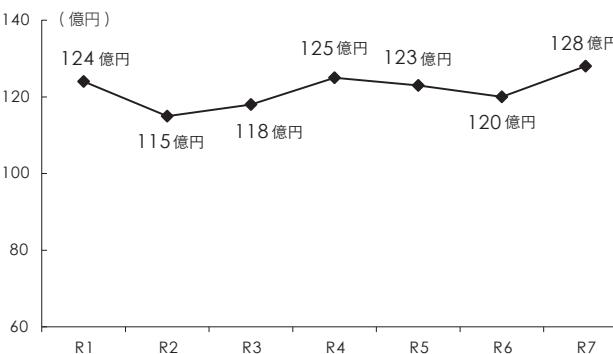
魚種名	令和7年			漁獲額の前年比
	漁獲量	単価	漁獲額	
さけ	3,128.1t	1,595円/kg	49億9,049万円	37%
まぐろ	49.0t	630円/kg	3,086万円	92%
鮭・鰯計	3,177.1t	—	50億2,135万円	37%
毛がに	11.5t	6,763円/kg	7,804万円	120%
たこ	271.8t	1,058円/kg	2億8,750万円	97%
ぶ	727.0t	366円/kg	2億6,595万円	133%
きちじ	77.6t	4,288円/kg	3億3,292万円	95%
かれい	136.5t	122円/kg	1,668万円	147%
ほっけ	49.5t	186円/kg	919万円	56%
その他	1,298.1t	—	4億2,981万円	59%
小計	2,572.0t	—	14億2,009万円	85%
合計	5,749.1t	—	64億4,144万円	42%

農業

令和7年 農業の主なトピック

- 今年は7月の平均気温が観測史上最高となるなど、夏の干ばつや猛暑の影響により農作物の反収が低下し大きな打撃を受けました。生産額全体では人参、エネギ等、青果物の単価上昇により去年を上回る見込みですが、物価高騰により資材等のコストが上昇し、農業生産費が増加しており、営農に大きく影響しています。

■ 農業生産額の推移（過去7年間）



まちの経済を支える基幹産業「農業」「漁業」「観光」の令和7年の概要をお知らせします。



令和7年 農業生産額

(令和7年12月1日現在)

主要3作（馬鈴薯、小麦、てん菜）の生産量は小麦が昨年並み、馬鈴薯よ、てん菜は昨年を下回りました。

人参、エネギの生産量も昨年を大きく下回ったものの、単価の上昇により生産額は前年を大幅に上回る見込みです。

生乳については、乳価、生産量ともに増加しました。牛、豚とともに市場価格が上昇し、生産額は前年度よりも上回りました。

作物名	令和7年			生産額の前年比
	生産量	単価	生産額	
小麦	18,313t	—	7億3,051万円	78%
馬鈴薯	70,342t	—	16億3,318万円	80%
てん菜	139,296t	13,947円/t	19億4,273万円	89%
豆類	1,000t	-	1億6,396万円	100%
青果物	人参	14,286t	138,570円/t	19億7,965万円
	エネギ	2,363t	212,956円/t	5億320万円
	食用イモ	730t	287,737円/t	2億1,011万円
	加工イモ	23,235t	43,915円/t	10億2,035万円
	その他	837t	-	1億109万円
交付金	経営所得安定対策	-	-	30億8,578万円
畑作物	計	-	-	113億7,060万円
畜産	牛乳	7,540t	117,524円/t	9億5,181万円
	肉牛・豚・鶏卵	-	-	4億6,021万円
	乳牛個体	130頭	421,547円/t	5,480万円
畜産物	計	-	-	14億6,683万円
合計				128億3,743万円
				107%

令和7年 観光客入込者数 (令和7年12月31日現在)

月	令和7年		前年比	令和元年比
	日帰り客	宿泊客		
1月	3,541	18,112	21,653	137% 94%
2月	57,613	34,340	91,953	105% 98%
3月	31,860	20,316	52,176	129% 94%
4月	6,491	10,240	16,731	106% 63%
5月	21,537	31,888	53,425	113% 91%
6月	42,619	41,325	83,944	118% 88%
7月	84,805	49,021	133,826	101% 80%
8月	152,613	59,460	212,073	101% 79%
9月	112,228	43,725	155,953	95% 101%
10月	103,622	37,440	141,062	95% 95%
11月	4,672	14,179	18,851	99% 70%
12月	8,161	12,106	20,267	103% 80%
合計	629,762	372,152	1,001,914	103% 88%

令和7年 観光の主なトピック

- 全国的に観光をめぐる動きが活発となり、コロナ禍前の光景が戻りつつある中、斜里町の観光入込数は前年比約3%増えていますが、令和元年比ですと12%減の約100万2千人、宿泊者数は約37万人と、依然として厳しい状況が続いています。しかし訪日外国人旅行者はコロナ禍前よりも増加しており、観光入込数は緩やかではありますが年々回復傾向にあるため、再び賑わいを見せることが期待されます。
- 令和7年度は、知床が世界自然遺産に登録されてから20年という節目の年を迎えました。この記念すべき年に、包括連携協定を結んでいた（株）ゴールドウインや知床財團などと共に、「SHIRETOKO Adventure Festival 2025」を開催しました。また、世界自然遺産登録20年の歩みを振り返るシンポジウムや、これまでの知床での取組みを紹介するパネル展が町内各所で行われるなど、周年を記念したさまざまな催しが実施され、地域全体が大いに盛り上がる一年となりました。

観光